

I. 総括研究報告		
神経変性疾患領域における難病の医療水準の向上や患者のQOL向上に資する研究	-----	1
戸田達史		
II. 分担研究報告		
1 動作解析によるパーキンソン病症状の客観的評価法開発	-----	6
戸田達史		
2 本邦の家族性ALSの臨床像と遺伝学的背景	-----	8
青木正志		
3 原発性側索硬化症の末梢神経軸索興奮性変化	-----	13
桑原聡		
4 リアルワールドエビデンスに向けて－JaCALSの取り組み	-----	17
祖父江元		
5 パーキンソン病の治療選択についての患者意識調査	-----	21
高橋良輔		
6 全ゲノムショートリードシーケンスデータに基づくリポート伸長の検出	-----	23
辻 省次		
7 ハンチントン病, 遺伝性ジストニア, NBIAなどに関する研究	-----	25
長谷川一子		
8 進行性核上性麻痺患者の転倒に対する短期集中リハビリテーション入院の効果検証 ～多機関共同ランダム化比較試験の提案～	-----	30
饗場郁子		
9 神経変性タウオパチーの疫学・患者調査及び研究基盤構築	-----	32
池内健		
10 家族性筋萎縮性側索硬化症ALS1に対するトフェルセンの使用経験	-----	34
和泉 唯信		
11 発症部位および初診科がALSの確定診断までの時間、予後に与える影響(続報)	-----	36
小野寺理		
12 日本人ジストニアコホートの遺伝的・臨床的特徴	-----	39
梶 龍兒		
13 難病診療連携コーディネーターのニーズ全国アンケート調査結果	-----	41
磯部紀子		
14 紀伊 ALS/PDC レジストリ構築と自然史の解析	-----	46
小久保康昌		
15 神経変性領域希少疾患のガイドライン作成支援	-----	51
小島原典子		
16 脊髄性筋萎縮症における患者レジストリと臨床実態	-----	67
齋藤加代子		
17 進行性核上性麻痺/大脳皮質基底核症候群の臨床診断の検討	-----	55
下畑 享良		

18	パーキンソン病に関するJ-PPMI研究 高橋祐二	-----	57
19	核医学画像バイオマーカーに基づくパーキンソン病のサブタイプ分類について 武田篤	-----	59
20	Perry病（Perry症候群）の検討 坪井義夫	-----	61
21	希少神経難病における臨床試験の統計学的方法の工夫-MCID(minimal clinically important difference)及びMIC(minimal important change)をめぐって 中島孝	-----	63
22	神経有棘赤血球症に関する研究 中村 雅之	-----	67
23	神経変性疾患領域における基盤的調査研究 能登 祐一	-----	70
24	脊髄髄膜瘤の診療レセプトデータベース解析 埜中正博	-----	72
25	パーキンソン病臨床のデジタル化および臨床データ解析 服部 信孝	-----	74
26	筋萎縮性側索硬化症（ALS）および進行性核上性麻痺（PSP）の病型分類の確立 花島律子	-----	76
27	特発性基底核石灰化症(IBGC) 保住功	-----	78
28	筋萎縮性側索硬化症に対するブレインマシンインターフェースの臨床応用に関するアンケート調査 望月秀樹	-----	80
29	原発性側索硬化症の臨床評価尺度Primary Lateral Sclerosis Functional Rating Scale (PLSFRS) の邦訳と信頼性評価に関する研究 森田光哉	-----	82
30	レセプトデータを用いた脊髄空洞症と難治性神経疾患の移行期医療の実態比較 矢部一郎	-----	84
31	進行性核上性麻痺に対するリハビリテーション効果の検討 古和久典	-----	88
32	神経変性疾患の病理学的解析：（ハンチントン病類症を呈した2家系（GCSとSCA17-DI）の臨床病理像） 柿田 明美	-----	90
33	認知症に加えパーキンソニズムを呈した嗜銀顆粒性疾患の神経病理学的検討 齋藤祐子	-----	93
34	大脳皮質基底核変性症と進行性核上性麻痺の連続剖検例における臨床診断と病理診断の対比 岩崎靖	-----	95

35 球脊髄性筋萎縮症に対する自記式評価指標SBMAPROの開発と遺伝リテラシーの調査	-----	101
勝野 雅央		
36 Vici症候群の診療指針作成および疾患レジストリー研究	-----	104
齋藤 伸治		
37 NBIA、オートファジー関連神経変性疾患の診療診断支援、レジストリ拡充、移行期医療体制整備	-----	106
村松 一洋		

